

奥出雲町農業委員会 農地利用最適化推進委員 推薦及び応募状況

令和 8年2月13日午後5時15分現在

1. 個人による推薦

| No. | 被推薦者(推薦を受ける者) | | | | | | | | | 区域 | 推薦者 | | | | 農業委員への推薦の有無 |
|-----|--------------------|-----|----|----|---|---|-----------------------------|-----------------------------|----|-------|------|----|----|---|-------------|
| | 氏名 | 職業 | 年齢 | 性別 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 氏名 | | 職業 | 年齢 | 性別 | 推薦理由 | |
| | | | | | 年月日 | 職名・役職等 | 営農類型 | 耕作面積(a) | | | | | | | |
| 1 | 松原 正信 マツハラ マサノブ | 農業 | 68 | 男 | なし | | 水稻 | 133.4 | 阿井 | 藤原 尚也 | 会社員 | 44 | 男 | 農地を増やし、積極的に農業に取り組んでおられるので推薦します。 | 推薦していない |
| 2 | 川西 雄二 カニシ ユウジ | 自営業 | 72 | 男 | S56~59 S60. 5 H19. 2 H20~R2. 3 R5. 7~ | 横田町農業協同組合／中四国農政局臨時職員 横田町農業協同組合 雲南農業協同組合定年退職 仁多中学校校務技師 農地利用最適化推進委員 | 水稻 露地野菜 施設野菜 雑草堆肥他 | 54.0 10.0 2.0 45.0 | 横田 | 土居 薫 | 団体職員 | 61 | 男 | 自ら農業経営をしており、農業に関し幅広い知識を有している。地元農業者の信頼も厚いことから、農地の利用の最適化等、農業委員会業務に大きく貢献できると考え推薦する。 | 推薦していない |
| 3 | 藤原 昭則 フジハラ アキラ | 農業 | 68 | 男 | R5. 7~ | 現 農地利用最適化推進委員 | 水稻 | 104.3 | 三成 | 落合 伸一 | 農業 | 65 | 男 | 令和5年7月より奥出雲町農業委員会農地利用最適化推進委員として、業務に当られ、委員としての役割を果たしておられます。また、地域の中山間地域等直接支払制度の委員長、代表者として地域の農業・耕作維持を進めると同時に、農地等の利用の最適化に向けた取組みを担っておられます。以上より、見識等を含め適任であり推薦します。 | 推薦していない |
| 4 | 原田 二郎 ハラダ シロウ | 農業 | 75 | 男 | H17. 1. 10~ | (農)こまき 代表理事組合長 | 畜産 (和牛繁殖) | 5頭 | 馬木 | 松原 輝和 | 農業 | 66 | 男 | このたび、原田二郎氏を農業委員会農地利用最適化推進委員として推薦いたします。原田氏は、長年にわたり地域農業の発展に深い関心を寄せ、農家の声に真摯に耳を傾けながら、地域の实情に即した支援や調整に尽力してこられました。特に、農地の適正な利用や担い手の確保に関する課題に対して、これまでの確かな判断力と行動力を発揮し、地域の農業振興に大きく貢献されています。また、地域住民との信頼関係も厚く、誠実で公平な姿勢は、委員としての職務遂行にふさわしい資質を備えております。以上の理由から、原田氏は農地利用最適化推進委員として適任であり、その能力と経験は必ずや地域農業の発展に寄与するものと確信しております。 | 推薦していない |
| 5 | 小池 俊彦 コイケ トシヒコ | 農業 | 67 | 男 | R8.1.29~ | 奥出雲町酪農組合副組合長 シマネホルスタインクラブ理事 | 水稻 飼料畑 酪農 和牛 | 110 500 22頭 8頭 | 横田 | 藤原 治幸 | 農業 | 69 | 男 | 奥出雲町稲原地区在住の小池俊彦氏は乳用牛を飼育し、町内外でも有数の畜産農家であり、地域の農業活動ではリーダー的存在である。卓越した能力で農地等利用の最適化推進に熱意と見識を有する人材として、今回の奥出雲町農地利用最適化推進委員改選に伴い稲田地区自治会として推進員に推薦する。 | 推薦していない |

2. 法人・団体による推薦

| No. | 被推薦者(推薦を受ける者) | | | | | | | | | 区域 | 推薦者 | | | | | 農業委員への推薦の有無 |
|-----|--------------------|-----|----|----|---|---|---------|---------|----|-----------|---|-------------|----------|-----------|--|-------------|
| | 氏名 | 職業 | 年齢 | 性別 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 名称 | | 活動の目的 | 代表者又は管理人の氏名 | 構成員の数(人) | 構成員の資格・要件 | 推薦理由 | |
| | | | | | 年月日 | 職名・役職等 | 営農類型 | 耕作面積(a) | | | | | | | | |
| 1 | 浅野 保男 アサノ ヤスオ | 農業 | 69 | 男 | S51.7.26 S57.11.22 S59.4.1 H22.4.1 H28.4.1 ~ H31.3.31 | 「測量士補」の資格取得 「土地改良換地土」の資格取得 横田町役場に就職し土木技術系事務吏員として、主に農地(水田)の圃場整備事業などの土地改良事業を担当する。 奥出雲町役場にて土地改良事業などの管理業務に携わる 奥出雲町農業振興課にて、中山間地域等直接支払交付金事業、集落営農組織の推進などを担当する。 | 水稻 | 49 | 横田 | 大曲自治会 | 大曲自治会の繁栄と、自治会住民の親睦を深め地域の環境保全、心身の健康増進を図り、全員助け合い楽しく生活できる自治会にする。 | 石原直樹 | 25世帯 | 大曲住民 | 役場職員として主に土木技術系事務に携わり、特に平成2年度からの3か年間は、下横田西地区圃場整備事業で大曲自治会内の日向側集落・松原集落(一部)の事業計画から工事を担当して、約35年経過した現在でも、その水田において農業生産活動が行われている。工事完了後(平成6年度)は、地元受益者で構成される協議会の事務局にて、事業資金の償還金の返済業務を毎年していたが、令和2年2月にはすべての償還金が返されることになり実質的に事業が完了となった。この他の地域の土地改良事業等を長年にわたり担当されるなど経験が豊富であり、農地等を含めて農業分野に精通し地域の信頼を得ている。農地利用最適化推進委員としてふさわしく推薦する。 | 推薦していない |
| 2 | 八澤 幹夫 ヤサワ ミキオ | 農業 | 73 | 男 | H23.7 ~ H26.7 H26.7 ~ H29.7 H29.7 ~ R8.7 | 農業委員 農業委員 農地利用最適化推進委員 | 水稻 | 80.0 | 布勢 | 布勢地区自治会長会 | 住みよい地域社会の形成 | 会長 石原 一志 | 1032人 | 布勢地区民 | これまでに農業委員2期、農地利用最適化推進委員1期お勤めいただき、その実績から今回の改選においても、布勢地区として続投してほしいとの声が上がった。本人も4期目に対して意欲をお示しいただきましたので、地域として地区の農業振興に期待するところが大きく推薦します。 | 推薦していない |
| 3 | 森合 健一 モリアイ ケンイチ | 会社員 | 64 | 男 | S56.4 ~ R3.12 R4.10 ~ R7. ~ R7. ~ R5.7 ~ R8.7 | (株)丸共 (株)内田工務店 馬馳下営農組合代表 現在に至る 中山間地域直接支払馬馳集落協定馬馳下地区代表 農地利用最適化推進委員 | 水稻 | 36.8 | 布勢 | 布勢地区自治会長会 | 住みよい地域社会の形成 | 会長 石原 一志 | 1032人 | 布勢地区民 | 馬馳下営農組合代表として地域でのリーダー格であり、本人も農業従事者である。地区の農業振興に今後も期待するところが大きく、地区として推薦します。また、地区内の各種活動にも前向きであり、前回はこの職にあり、引き続き農地利用最適化推進委員として、その手腕を発揮いただける方なので強く推薦します。 | 推薦していない |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------------------|-----|----|---|--------------------------------------|--|---|-----------------|----|----------------|-----------------------|-------------|-------|-----------------|---|---------|
| 4 | 藤井 卓 フジイ アキラ | 農業 | 71 | 男 | R1.11 R2.4 ~ 現在に至る R5.7 ~ R8.7 | NTTフィールドテクノ株式会社 退職 NOSAI出雲 損害評価員 農地利用最適化推進委員 | 水稻 | 90.0 | 布勢 | 布勢地区自治会 長会 | 住みよい地域 社会の形成 | 会長 石原 一志 | 1032人 | 布勢地区民 | 退職後、農業従事のかたわら、NOSAI評価委員の 役職など地域の農業振興にかかわりを持ち、地域 の人望も厚い。今後の地域農業のリーダーとして期 待するところも大きく地域として推薦します。また、自 治会長も歴任され、前回もこの職にあり、引き続き 農地利用最適化推進委員として、その手腕を發揮 いただける方なので、強く推薦します。 | 推薦していない |
| 5 | 山田 幸則 ヤマダ ユキノリ | 会社員 | 70 | 男 | R8.1.12 ~ | 民間企業取締役 | 水稻 豆類/根菜 類 | 47.2 8.0 | 三沢 | 三沢地区自治会 長会 | 各自治会選出 の自治会長 | 糸賀 康弘 | 10人 | 各自治会選出の 自治会長 | 農地利用最適化推進委員としての経歴に加え、三 沢地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会事務 局として活躍し、地域の農地の現状について認識 が深い。また、体育協会支部長等の要職を経験し、 地域住民からの信頼が厚い。よって、適任者として 推薦する。 | 推薦していない |
| 6 | 小池 悟 コイケ サトル | 農業 | 66 | 男 | H22.4.1 ~ R3.8.20 ~ | 稲作 原田共同作業所 | 水稻 | 45 | 三沢 | 三沢地区自治会 長会 | 各自治会選出 の自治会長 | 糸賀 康弘 | 10人 | 各自治会選出の 自治会長 | 稲作経験が豊富で、地域の共同作業所にも従事し ているので地域農業の実態にも詳しい。よって、適 任者として推薦をする。 | 推薦していない |
| 7 | 渡部 雅一 ワタベ マサカズ | 自営業 | 61 | 男 | R3.4 ~ R2.4 ~ R7.3 R5.7 ~ | 角木乙多田営農組合長 中山間角木乙多田集落協定 副代表 農地利用最適化推進委員 | 水稻 | 93 | 三成 | 農事組合法人 石原里田 | 集落営農 | 和久利 健 | 38人 | | 角木乙多田自治会内で要職をされ、地域の営農活 動等に積極的に取り組まれ、今後の営農体制の改 善に取り組んでおられます。年齢も若く、将来にわ たって農業委員会の活動に必要な存在と考えます。 農地利用最適化推進委員として適任者で推薦しま す。 | 推薦していない |
| 8 | 戸蔵 豊 トクラ ユカ | | 64 | 男 | なし | | 水稻 | 150 | 八川 | 八川地区自治会 長会 | 八川地区の自 治会活動の推 進 | 景山 明 | 10人 | 八川地区の自治 会長 | 地域からの人望もあり、「農地等の利用最適化」の 推進に熱意もあることから適任と考える。 | 推薦していない |
| 9 | 渡部 幸夫 ワタベ ユキオ | 農業 | 72 | 男 | なし | | 水稻 | 78 | 八川 | 八川地区自治会 長会 | 八川地区の自 治会活動の推 進 | 景山 明 | 10人 | 八川地区の自治 会長 | 地域からの人望もあり、「農地等の利用最適化」の 推進に熱意もあることから適任と考える。 | 推薦していない |
| 10 | 千原 泰治 チハラ ヤスジ | 農業 | 74 | 男 | H19~ | (農)かわにし理事 | 露地野菜 (一般野菜) 施設野菜 (ブルーベリー) 果樹(桃) | 3 0.18 10 | 八川 | 八川地区自治会 長会 | 八川地区の自 治会活動の推 進 | 景山 明 | 10人 | 八川地区の自治 会長 | 地域からの人望もあり、「農地等の利用最適化」の 推進に熱意もあることから適任と考える。 | 推薦していない |

3. 応募者

| | 氏名 | 職業 | 年齢 | 性別 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 区域 | 応募理由 | 農業委員への応募の有無 |
|---|--------------------|------|----|----|---|--|---------|---------|----|--|-------------|
| | | | | | 年月日 | 職名・役職等 | 営農類型 | 耕作面積(a) | | | |
| 1 | 長谷川 史郎 ハセガワ シロウ | 会社役員 | 54 | 男 | H11.4~R5.4 R5.7 | 奥出雲町(旧仁多町)役場勤務 合同会社 ぜんぜんまる設立 | なし | 0.0 | 阿井 | 地域の農業に関心があるため。 | 応募していない |
| 2 | 松島 昭夫 マツシマ アキオ | 農業 | 70 | 男 | S48.3 S48.3 H30.4 R1.2 R2.7 | 島根西高卒業 出雲グンゼ入社 堅田・野伏自治会 自治会長 横田アパレル退職 農地利用最適化推進委員 | 水稻 | 315 | 馬木 | 地域の農業を将来にわたって守り、適切に活用していくため 貢献したいと考え、応募いたしました。担い手不足や遊休農 地の増加などの課題を身近に感じる中で、農地の維持と活性 化に関わる役割を果たしたいと思っています。 地域の実情を踏まえ、関係者と連携しながら農地の適正利用 に努め、持続可能な地域農業に寄与したいと考えています。 | 応募していない |
| 3 | 藤原 功 フジハラ コウ | 農業 | 69 | 男 | R5.7 R7.2.14 R7.5 | 農地利用最適化推進委員 農業組合法人 こよりの里 理事 仁多郡森林組合 監事 | 水稻 | 98 | 阿井 | 地域の農業を維持する為の担い手の一員として協力してい きたい。 | 応募していない |
| 4 | 梅木 達也 ウメキ タツヤ | 公務員 | 67 | 男 | S51.4 S55.4 S63.1 H9.7 R4.1 | 倉敷染工(株) 入社 倉敷紡績(株) 枚方工場移籍 東急リパブル(株) 入社 (株)ケイナン 入社 雲南県土整備事務所仁多土木事業所(会 計年度任用職員)採用 | 水稻 | 150 | 馬木 | 現在150aの水稻を耕作し、集落の営農組合長などをしてい ることで、今後の営農については、少なからず危機感を持っ ています。 担当地域の農業についての実情が分かってきた事もあり、こ れまでの3年間を生かして微力ながら力を尽くしたいと思 います。 | 応募していない |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------------------|-----|----|---|---|--|------------|-------------|----|---|---------|
| 5 | 賀元 亨 カキト ススム | 無職 | 68 | 男 | R5.7.20 ~ | 農地利用最適化推進委員 | 露地野菜 | 10.4 | 亀嵩 | 地域の農業に貢献したい。 | 応募していない |
| 6 | 石原 宏二 イシハラ コウジ | 会社員 | 73 | 男 | H18.4.1 ~ R6.3.31 R7.4.1 H20.1.15 ~ R6.3.31 | 梅木原集落協定会計 梅木原集落協定代表 梅木原営農組合会計 | 水稲 | 40 | 亀嵩 | 現役勤務中ではあるが、地域の農地維持のために貢献したい！！ | 応募していない |
| 7 | 嵐谷 行徳 アラシダニ ユキヲ | 農業 | 69 | 男 | S52 ~ R4 | ガソリンスタンド経営(代表取締役) | 水稲 露地野菜 | 31.7 7.0 | 鳥上 | 奥出雲町は、少子高齢化が進むと同時に農業従事者も年々減少しています。このままでは農業が衰退傾向にあり、耕作放棄地が多く見受けられる。このような状況を少しでも無くすために推進委員に応募します。 | 応募していない |
| 8 | 安部 昌平 アベ ショウヘイ | 農業 | 66 | 男 | H1 ~ R3 R6 ~ | (株)ホシザキ 奥出雲町土地改良区理事 | 水稲 | 161.3 | 鳥上 | 奥出雲町は、少子高齢化が進むと同時に農業従事者も年々減少しています。奥出雲町の基幹産業が衰退傾向にあり、耕作放棄地が多く見受けられるようになり鳥獣被害も年々増加しています。このような状況を少しでも無くすために推進委員に応募致します。 | 応募していない |
| 9 | 田中 時英 タナカ トキヒデ | 会社員 | 70 | 男 | S59.7.1 ~ | 横田建設(株) | 水稲 露地野菜 | 8.7 2.0 | 鳥上 | 奥出雲町は、少子高齢化が進むと同時に農業従事者も年々減少しています。奥出雲町の基幹産業である農業が衰退傾向にあり、耕作放棄地が多く見受けられるようになり鳥獣被害も年々増加しています。このような状況を少しでも無くすために推進委員に応募致します。 | 応募していない |
| 10 | 佐藤 昌利 サトウ マサトシ | 農業 | 70 | 男 | H22 ~ H27.4 ~ R2.4 ~ R5.7 ~ | 兼業農家から専業農家になる 第4期中湯野集落協定 副会長 第5期中湯野集落協定 会長 奥出雲町農地利用最適化推進委員 水稲転作確認委員 3期 | 水稲 露地野菜 | 300.0 | 亀嵩 | 2023年7月より農地利用最適化推進委員に委嘱していただき、地域農業の発展と耕作放棄地増加防止に努めました。引き続き地域農業のために尽力したく応募しました。 | 応募していない |